

日本アダプテッド体育・スポーツ学会 (JASAPE) 会報

アジア障害者体育・スポーツ学会 (ASAPE) 日本部会

平成19年6月発行

新生JASAPE

名称・会則の変更と日本学術会議の協力学術研究団体への正式指名

平成18年8月に長崎で開かれた ASAPE 国際会議の日本部会臨時総会で提案されておりました会則と学会名称の変更について、このたびの第10回アジア障害者体育・スポーツ学会日本支部会の総会（於広島大学）で承認され、団体の名称を「日本アダプテッド体育・スポーツ学会<JASAPE: Japanese Society for Adapted Physical Education and Exercise>」とすることになりました。組織上は、これまで通り ASAPE 日本部会となりますが、これにより日本における学術団体として新たな道を歩み出したことになりました。また新役員に5名を加えるなど組織上の体制もあわせて整備しました。

今回の学会名称の変更と会則等の整備は、これまでの25年間に及ぶ ASAPE 活動を通し、韓国や台湾、香港などに各国のアダプテッド体育・スポーツに関する学会が組織されて来たのに対し、日本の組織が部会(branch)となっていたことを受けて行われたものです。

またこれまで ASAPE 日本部会は、学会誌「障害者スポーツ科学」の発行や学術大会を定期的に行なうなど、実質的に日本における「アダプテッド体育・スポーツ」に関する研究・学術団体として活動を行ってまいりましたが、学術団体としての公的な認証を受けてはいませんでした。今回、会則の整備と学会名称の変更が承認されたのを受け、本年2月に日本学術会議の協力学術研究団体に申請したところ、平成19年6月21日付けで正式に指定を受けることができました。これにより、名実ともに日本の学術団体として活動を行うこととなります。これもひとえに、会員・役員の皆様のこれまでの地道な研究・活動の積み重ねと、協力の成果と考えられます。

日本学術会議の協力学術研究団体については、昨今、新聞紙上でも取り上げられるなど、社会的な認知と信用に結びつくものとして、一定の研究水準と組織を持つ学術団体として評価されるものです。また研究の申請や研究・教育機関への採用に際しても、日本学術会議の研究登録団体の発行する学会誌への掲載を評価するケースが多いようです。

今後は障害者や高齢者の体育・スポーツ、身体活動の広がりや充実に向けて、さらに研究と活動を発展させていくことが期待されます。これを機に、会員の皆様からも、是非より多くの関係者の方々に、本学会の紹介をして頂きますようお願いしたいと思います。また研究大会での報告や学会誌「障害者スポーツ科学」への投稿など、学会活動への活発な参加をお願い申し上げます。

第10回アジア障害者体育・スポーツ学会日本部会 広島大学で開催

第27回医療体育研究会／第10回アジア障害者体育・スポーツ学会日本部会第8回合同大会が広島大学で開催されました（大会実行委員長 七木田敦）。



基調講演 宮原資英先生

基調講演では、ニュージーランド・オタゴ大学で教鞭をとる宮原資英先生からご自身の



熱心に聞き入る参加者



シンポジウム

体験やニュージーランドの様子とともに、アダプテッド体育・スポーツの基本的な考え方や今後の取り組みに対する提言などを頂きました。

またシンポジウム「学校・地域からアダプテッド・スポーツを考える」では、学校（広島県安芸郡府中町立府中中学校教諭 藤原文代氏）、大学（筑波大学人間総合科学研究科齊藤まゆみ氏）、地域センター（広島県立身体障害者リハビリテーションセンタースポーツ交流センター交流事業課長沼秀雄氏）それぞれの立場から、アダプテッド・スポーツに関する実際の取り組みや課題、専門家養成の現状と課題などが報告され、参加者とともに課題を共有することができました。

その他35演題にも上る研究報告があり、大いに研究の交流を深め合いました。

○平成18年度 総会 議事録

日時 平成18年11月25日

場所 広島大学教育学部・大学院教育学研究科

参加者 会員 32名

1. 学会名称を日本アダプテッド体育・スポーツ学会とすること、並びにその規約（別紙）が承認された。なお本会は規約上アジア障害者体育・スポーツ学会日本部会とすることも併せて確認された。
2. 平成17年度決算について承認された。また平成18年度予算案について承認された。
3. 障害者スポーツ科学編集委員会報告 別途
4. 新理事として齊藤まゆみ先生、金山千広先生、寺田恭子先生、西洋子先生、柿山哲治先生が承認された。
5. 平成19年度運営方針と平成20年度合同大会については、ASAPEの担当となり、京都女子大学（大会担当：下村雅昭先生）で行うことが報告・承認された。また大会担当下村先生より挨拶があった。
6. 日本学術会議研究力団体への申請について、書類を整え申請することが報告された。
7. その他一質問事項

理事人数について学界全体の人数から見て適正人数であるかどうかの質問があり、今後会員数の増加を図ることが提案された。

規約の標記について、一部修正が指摘された。（「体育スポーツ」→「体育・スポーツ」）

以上（本文中敬称略）

○平成18年度 理事会

日時 平成18年11月25日 12:00-12:30

場所 広島大学教育学部・大学院教育学研究科

出席者 植木章三、七木田敦、安井友康、増田貴人、山崎昌廣、岡川暁、岩岡研輔、柿山哲治（第9回 ASAPE 国際大会実行委員長、ASAPE 国際理事）

1. 平成17年度決算について適正である旨、監査報告があり承認された。平成18年度予算案について承認された。
2. 学会名称を日本アダプテッド体育・スポーツ学会とすること、規約の改正について総会にて提案することについて承認された。
3. 会則の変更にともない、理事に齊藤まゆみ先生、金山千広先生、寺田恭子先生、西洋子先生、柿山哲治先生を加える件について総会で提案することが承認された。なお理事組織として新たに部会を作り運営に当たることが提案された。
4. 平成19年度運営方針と平成20年度合同大会については、ASAPE（JASAPE）の担当となり、京都女子大学（大会担当：下村雅昭先生）で行うことが了承された。
5. 障害者スポーツ科学編集委員会報告 別途
6. 日本学術会議研究力団体への申請について、書類を整え申請することが確認された。

以上（本文中敬称略）

○平成18年度 第1回「障害者スポーツ科学」編集委員会議事録

日 時:平成18年11月25日(土) 午前11時30分～午前11時50分

場 所:広島大学大学院教育学研究科 第1会議室

出席者:植木章三, 中村貴志, 七木田敦, 安井友康, 及川 力, 柿山哲治, 香田泰子,
近藤照彦, 齊藤まゆみ, 下村雅昭, 増田貴人, 難波真理, 山崎昌廣(委員長)

報告事項

1. 「障害者スポーツ科学 第5巻」編集状況について

- ・委員長から論文投稿が少なくなっている旨の報告があり, 編集委員に対し論文を投稿するように依頼があった。なお, 現在の論文投稿状況は下記のとおりである。

投稿論文(11月24日現在):総説:投稿待, 原著:1編(査読中), 実践研究:1編採択, 資料:2編採択

審議事項

1. 新学会発足に伴う変更点について

- ・学会名等の変更が総会で承認された場合, それにあわせて第5巻記載の学会名等を変更することとした。

2. 「障害者スポーツ科学 第5巻」目次について

- ・基本的には従来の体裁どおりとし, 次のことを決定した。

(1) 巻頭言(安井友康:北海道教育大学)

(2) 総説(下村雅昭:京都女子大学)

(3) 新会則を掲載することとした。

(4) 入会案内(新学会)

(5) 雑報

大学紹介(香田泰子:筑波技術大学)

授業紹介(植木章三:東北文化学園大学)

合同大会報告(守田香奈子:鈴峯女子短期大学) ※編集委員会終了後依頼

(6) 編集後記(中村貴志:福岡教育大学)

3. 雑誌掲載の広告について

- ・下村雅昭先生(京都女子大学)が1件依頼する旨の報告があった。

平成18年度 収支決算報告書

収入内訳

支出内訳

項目	金額	項目	金額
繰越金	1021868	通信費	188090
年会費	996000	通信費	79652
図書館会員	18000	印刷製本	421000
余剰金	110336	補助費	205666
バックナンバー	33000	消耗品費	31618
利子	21	振込手数料	630
総収入	2179225	総支出	738566

決算

総収入	2179225
総支出	738566
繰越金	1440659

その他

決算(ドル)	
総収入(ドル)	0
総支出(ドル)	0
繰越金(ドル)	500

<会費納入のお願いと退会扱いについて>

皆様におかれましては、日頃より会の運営にご協力頂きありがとうございます。

さて会報でもお伝えしたとおり、会費未納の会員の扱いにつきましては、学会運営に支障が出るおそれもあることから、5年以上の会費未納者につきましては、退会扱いとさせていただきますことについて連絡させて頂きました。5年以上の未納者につきましては、未納分をできるだけ早く納入いただけますようお願い申し上げます。なお退会を希望される方は事務局までご連絡ください。

また学会名称、運営などが新しくなったのにもない、再度入会を希望される方は、下記事務局までご連絡ください。

学会の円滑な運営のため、今後とも会費納入にご協力いただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

<今後のおもな予定>

第16回 ISAPA ブラジル リオ

16th International Symposium of Adapted Physical Activity ISAPA 2007

Adapted Physical Activity and Health for All

A Political, Cross-Disciplinary, and Lifespan Perspective on Human Diversity

日程 2007年7月 24-28日

問い合わせ isapabr@rc.unesp.br

第11回 日本アダプテッド体育・スポーツ学会

アジア障害者体育スポーツ学会日本部会（第9回合同大会）

2007年11月24（土）～25（日）

会場：別府大学（〒874-8501 大分県別府市北石垣 82）

テーマ：「障害者スポーツ発祥の地から未来に向けたメッセージ」

問い合わせ 国立別府重度障害者センター

実行委員長 木畑 聡 kibata_s@beppu-nrh.go.jp

第10回 ASAPE

2008年

会場国：韓国

詳細につきましては随時 HP にて公表しますのでご確認下さい。

<連絡>

学会ホームページがリニューアルされました。

会員専用覧パスワード：asapeasape

日本アダプテッド体育・スポーツ学会

アジア障害者体育スポーツ学会（ASAPE）日本部会

学会事務局

代表 北海道教育大学 安井友康

住所：068-8642 岩見沢市緑が丘 2-34 北海道教育大学岩見沢校（安井研究室）

電話/FAX 0126-32-0360 e-mail yasui@iwa.hokkyodai.ac.jp

入会・会費等 北里大学東病院 坪内 友美

ホームページ管理等 弘前大学 増田 貴人

学会ホームページ <http://home.hiroshima-u.ac.jp/asape/>